Inter インタープレス

学校保健二二一人中学版

No.1491

監修/写真提供:笠井耳鼻咽喉科クリニック 院長 笠井 創 先生

黄色い粘り気のある鼻汁や痛みが特徴

副鼻腔炎は急性と慢性の2つのタイプに分かれ、それぞれ症状や治療方法が異なります。

副鼻腔内の粘膜に炎症が起こることが原因!

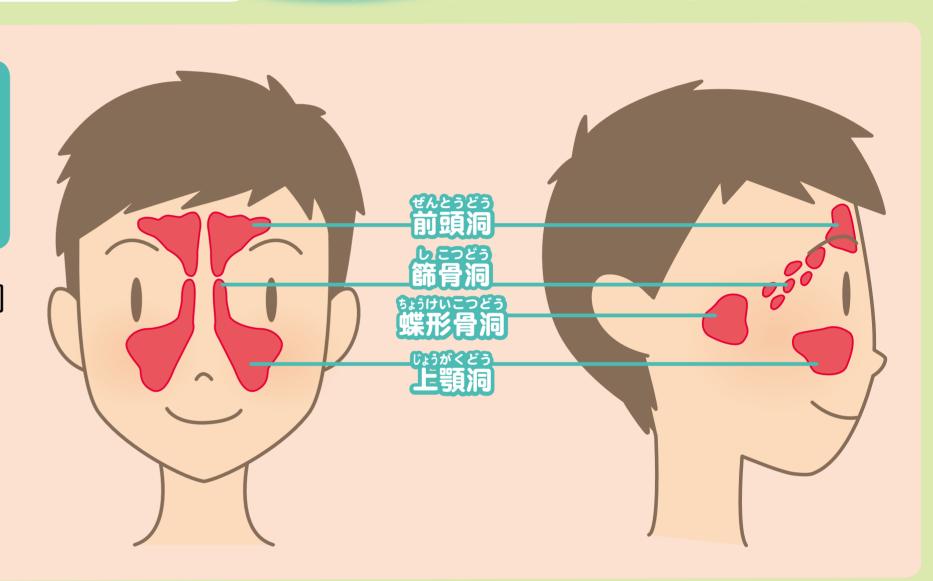
カゼなどから粘膜に炎症が起き、それが鼻腔から副鼻腔に広がることで副鼻腔 炎が起こります。副鼻腔内の粘膜が腫れて厚くなり、分泌物が多くなったり、 そこに細菌の感染も加わって、膿となって溜まるようになります。



炎症が起きている場所によって 痛みが起きます

副鼻腔は鼻や目を取り巻くようにしてある大小いくつかの骨の空洞 で、これらは鼻の中に接しています。

前頭洞・・・おでこの痛み **篩骨洞・・・**目と目の間や目の奥の痛み **蝶形骨洞・・・**頭痛 **上顎洞・・・**頬や歯の痛み



その他にも副鼻腔炎にはこんな症状が

急性副鼻腔炎









カゼをひいたときの 急性鼻炎に引き続い て、粘膜の炎症が鼻 腔から副鼻腔に広が り起こります。

慢性副鼻腔炎









多くは急性副鼻腔炎 が慢性化したもので す。その他の原因は 複雑で、遺伝的体質、 アレルギーなど、い くつもあります。

鼻風邪が2週間以上続く、痛みがあり黄色い鼻汁がでる、などの症状は副鼻腔炎を疑い病院に行きましょう。慢性化すると症状が悪化して、鼻ボリーブなどにも繋がってしまいます。